



2022年4月25日

日本鉄道労働組合連合会

JR連合地方議員団連絡会第27回総会

「持続可能な地域公共交通をつくるJR連合政策提言」を提起！

提言監修者である土井勉氏のWEB講演も実施

JR連合地方議員団連絡会は、コロナ禍前の2019年11月以来、約2年半ぶりとなる実地での第27回総会を開催し、同連絡会代表幹事の中田利幸米子市議をはじめとする同連絡会役員および各議員団会議の代表者、JR連合執行部、JR連合政治対策委員でもある各単組の委員長らが出席した。

総会に先立ち、2月に策定した「持続可能な地域公共交通をつくるJR連合政策提言」の説明会を実施し、監修を務めた土井勉氏（一般社団法人グローバル交流推進機構・理事長）がZoom上から講演を行い、地域公共交通に係る課題認識の共有を図った。



講演する土井勉氏



挨拶する中田代表幹事

議事では、コロナ禍におけるJR連合の取り組みについて内容を共有するとともに、「持続可能な地域公共交通をつくるJR連合政策提言」を軸に、地方議会等で議論を活性化させていく取り組みについて意思統一を図った。また、所属議員らを通じた自治体訪問の取り組みについても引き続き実施していくことを確認した。質疑では、幹事の菅原和忠北海道議会議員から、「北海道の現状は他地域よりも一歩進んだもの。提言を作ったからといって地元が気付く訳ではない。地元の人間に響くようアクションしていく必要がある」との指摘がなされた。

JR連合は、引き続き、地方議員団連絡会の所属議員らと連携し、地域公共交通の実態把握に努めるとともに、策定した「持続可能な地域公共交通をつくるJR連合政策提言」を軸に、「チーム公共交通」「チーム地域共創」の実現にむけた政策を浸透・展開していくこととする。



質問する菅原幹事

<JR連合地方議員団連絡会役員>

- 代表幹事 中田利幸 JR西労組／米子市議会議員
- 幹事 菅原和忠 JR北労組／北海道議会議員
- 幹事 井上英治 ジェイアール・イーストエオン／春日部市議会議員
- 幹事 世古口新吾 JR東海ユニオン／前・伊勢市議会議員
- 幹事 山本悟史 JR四国労組／香川県議会議員
- 幹事 松尾哲也 JR九州労組／大牟田市議会議員
- 幹事 堀内武治 貨物鉄産労／元・掛川市議会議員

